



語らいから
始めよう。

第9回

SCU 産学官金 研究交流会

2019.11.27 wed

口頭発表 15:00—16:45

ポスター/展示発表 16:55—17:50

参加無料

会場 = ACU-A 大研修室1614 〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 16階 対象 = 産学官金連携に関心がある企業・行政等の関係者、技術者、研究者等

主催 = SCU産学官金研究交流会実行委員会 共催 = 公益財団法人北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)

後援 = 札幌市 北洋銀行 北海道立総合研究機構 北海道中小企業家同友会 北海道経済産業局 お問い合わせ = 札幌市立大学事務局 地域連携課 FAX/011-592-2369 E-mail/crc@scu.ac.jp

Theme1 看護

10min×4

- 15:15**— **胆振東部地震の寒冷地仕様仮設住宅における音環境の調査 / 工藤 京子**
胆振東部地震で使われている仮設住宅の仕切り壁の騒音レベルを測定し、音環境の特徴を調査しました。測定項目は、TVの音、話し声、足音等7項目です。結果、空気伝搬音(TV、話し声)は、大きな音であってもほとんど伝わらない事が明らかとなりました。
- 15:25**— **特別豪雪地帯の高齢者向け健康啓発プログラムの開発 —大学と町の協働— / 原井 美佳 北村 康栄(幌加内町)**
幌加内町の高齢者を対象に、2016年度より「いきいき健康塾」という高齢者の健康啓発イベントを実施しています。その経緯とともに、大学と町が連携し、高齢者の健康啓発イベントを継続的に行うことの意義と今後の課題について報告します。
- 15:35**— **居住と食から健康を考える —けんこうフェスタ参加者へのアンケート調査結果から— / 柏倉 大作**
健康寿命を延ばし、明るい高齢化社会を実現するためには、適切な食事摂取が重要です。しかし、一人暮らし高齢者に欠食等の状態が多くみられ、居住状態と食生活満足度との関連が指摘されています。本報告では、アンケート調査から、札幌在住の高齢者の健康状態を居住と食生活との関係を考えていきます。
- 15:45**— **在宅高齢者のうつの可能性とソーシャルキャピタルに関する研究 / 近藤 圭子**
高齢者のうつの可能性と地域の人々との関係及びソーシャルキャピタルについて調査しました。その結果から、うつ予防対策には、見守り活動の活発化と外出への支援により、近隣住民など周囲の人との関わりを増やしていくことが重要であると示唆されました。

Theme2 デザイン

10min×4

- 16:05**— **発電をデザインする —楽しむ発電、身に着ける発電— / 藤木 淳**
演奏により発電するデジタルエンターテインメントシステムと、衣服のように身に着けることができる携帯発電システムを紹介します。また、その先の構想についてもお話しします。
- 16:15**— **音声対話を活用したシニア向け健康エージェントシステム「なごみちゃん」のキャラクターデザイン / 柿山 浩一郎 太田 和代(株式会社なごみテクノロジー)**
「なごみちゃん」は、音声対話を利用したシニア向けの健康エージェントです。自然な音声対話から利用者の状態を推定することの特徴ですが、推定結果に相応しい応答をユーザに示す為のキャラクターのデザインについてご紹介します。
- 16:25**— **「アタマ・ココロ・カラダ」の視点による遊びの考察 —遊びイベント「ぴちゃ、ぼちゃ、ざっぶん？」を通して— / 小宮 加容子**
「アタマ・ココロ・カラダをつなぐ遊び」をテーマとした遊びを考え、実施しています。本発表では、実施した代表的な遊びイベントを事例にアタマ・ココロ・カラダのバランスについての考察結果を報告します。
- 16:35**— **組織や地域のためのデジタルアーカイブの展望 —持続的なプラットフォーム形成にむけて— / 須之内 元洋**
組織や地域が、デジタルアーカイブの構築と運用を主体的に実践することは、デジタルメディアが環境化していく21世紀において、生きていくための環境を自ら構築することと同義です。事例紹介とともに、将来のアーカイブ環境の展望を共有します。

ポスターセッション

- 16:55-17:45** — **16:55 ポスター発表 その1** **25min×2**
— **17:15 ポスター発表 その2**
- 17:45**— **中小企業家同友会による総括後、マッチング相談**

ポスター展示

札幌市立大学	17件
道立総合研究機構	5件
中小企業家同友会	4件
知財NW	3件
北洋銀行	1件
ノーステック財団	1件
	計31件

開催目的=SCU産学官金研究交流会は、本学の研究成果を紹介し、新規産業の創出支援や製品化へのマッチングをすることを目的とした研究交流会です。今年度はテーマを「看護」「デザイン」として、8名の研究者の研究成果を発表させていただきます。また、本学、北海道総合研究機構、その他大学や企業等の研究成果・事例をポスター発表でご紹介いたします。ヘルスケアや介護を含む看護分野や、様々なデザイン分野にご興味のあるかたはぜひお越しください。

お申込み期間=10月21日(月)から11月25日(月)

札幌市立大学のホームページからお申し込みください。
<http://www.scu.ac.jp/campus/crc/kouza-3/>